

[[[ ヘッドライン ]]]

### 【NEDO】

「NEDO 懸賞金活用型プログラム／量子コンピュータを用いた社会問題ソリューション開発／NEDO Challenge, Quantum Computing “Solve Social Issues!”」に係る募集のご案内

### 【概要】

「NEDO懸賞金活用型プログラム」は、技術課題や社会課題の解決に資する多様なシーズ・解決策をコンテスト形式による懸賞金型の研究開発方式を通じて募り、将来の社会課題解決や新産業創出につながるシーズをいち早く発掘することで、共同研究等の機会創出、シーズの実用化、事業化の促進をねらって実施するものです。

近年、量子コンピュータ技術が急速に発展し、各国政府や国内外の企業が積極的に取り組みを進めています。この動きを受け、NEDO Challenge 第4弾として、「NEDO Challenge, Quantum Computing “Solve Social Issues!”」を開始しました。

日本の量子産業の発展と優れた人材の発掘を目指し、「量子懸賞金コンテスト」を開催します。

本コンテストは、量子ソフトウェア開発人材の育成・発掘を進め、業界だけでは発見が難しい革新性と独創性に富んだアイデアを広く募集することを目的としています。

コンテストの開始に先立ち、以下の2つの募集を開始しました。

詳細については下記専用ウェブサイトに掲載されている内容をご確認いただき、ウェブ申込応募フォームより申込みを行ってください。

情報は専用ウェブサイトで適宜更新されますので、是非ご確認ください。

本プログラムへの参加を希望される皆様は、奮ってご応募下さい。

## 【募集内容】

### ①【課題募集】量子コンピュータを使って解決したい課題

対象者：専門知識や業界を問わず、どなたでもご応募いただけます。

募集内容：「Society5.0」「QoL」「Cool Japan」の3領域のいずれかで、

量子コンピュータを活用して解決したい課題を提案いただきます。

ご提案いただいた課題は量子専門家によるブラッシュアップを経て、

2025年3月頃から開催予定の懸賞金プログラムでの課題として

採用されます。

なお、課題提案については応募前に主催者へのご相談も可能です。

### ②【参入者募集】量子コンピュータ教育プログラムへの参加者

対象者：量子コンピュータ以外の分野の専門家

数学・物理・情報科学の基礎知識を有する学生および一般の方

募集内容：量子コンピュータの基礎知識習得を目的とした教育プログラム

(ハンズオン・ゼミ・講習会)への参加者を募集します。

トレーニング終了後、選考を経て2025年春にスタート予定の

懸賞金プログラムへ参加いただける可能性もあります。

## ▶募集

<https://qc-challenge.nedo.go.jp/>

募集期間：2024年10月30日（水）～2024年12月13日（金）

## ▶NEDO Challenge, Quantum Computing “Solve Social Issues!”

専用ウェブサイト

URL：<https://qc-challenge.nedo.go.jp/>

## ▶問い合わせ先：

NEDO Challenge, “Quantum Computing Solve Social Issues !” 事務局

E-MAIL：[qc-challenge@nedo-challenge.jp](mailto:qc-challenge@nedo-challenge.jp)

---

当メールニュースではイベントのお知らせや公募情報等、

産学連携に関する情報をお流しいたします。

会員の皆様への情報の配信をご希望の方は、

産学連携学会事務局 ([j-sangaku@j-sip.org](mailto:j-sangaku@j-sip.org)) までご連絡ください。